

特集

がん患者への意思決定支援の質を高める

診断時から終末期までを支える組織的取り組み

1月号に続く意思決定支援特集。2月号では、がん患者の意思決定支援に焦点を当てる。がん医療関係者の中でトピックとなっている「意思決定支援」についてあらためてひもとくとともに、全国各施設のグッド・プラクティスを通じて、意思決定支援を推進できる倫理的な組織づくり、職員の教育方法、具体的な地域連携体制の構築方法、意思決定を支えるオリジナルツールなどを紹介し、よりよい「がん患者への意思決定支援」を多角的に考察する。

「治療期から終末期までのがん患者への意思決定支援」●竹之内沙弥香

「患者の意思決定支援」の基盤となる倫理的な組織づくり●濱口恵子

病院あがての意思決定支援（ACP）推進プロジェクトの取り組み

医療者が困難を感じるポイントとは●大谷弘行／安部陽子

意思決定支援ロールプレイ研修

スタッフへの教育的支援●早坂和恵／市川智里

【実践報告：京都大学医学部附属病院】

病棟全体で取り組む診断時から終末期までのがん患者への意思決定支援

●大内沙也子

大学病院と訪問看護ステーションが連携したがん患者意思決定支援

地域包括ケア体制における理想のありかた●大堀洋子

【コラム】がん治療施設が集中する新宿区に「暮らしの保健室」が存在する意義

●杉本みぎわ

【座談会】英国・マギーズセンターの活動から考える

がん患者が自分の力を取り戻すための社会心理的支援

●アンドリュー・アンダーソン／中川和彦／秋山正子／田村恵子

巻頭

うちの師長会・主任会⑭ 諏訪中央病院

編集後記

▶2025年まであとちょうど10年の年を迎えました。

本格的な多死社会に突入し、医療現場の過密化が加速していきます。医療者の総数が変わらない以上、何らかの選択と集中がどの現場でも求められるでしょう。▶私の親は受診歴のない病院に救急搬送されて亡くなりました。病院前で心停止していたため異状死扱いとなり、病院の霊安室に1泊。夜遅く、最寄りの警察署の刑事が事情聴取のために尋ねてきました。今後、身寄りのない独居高齢者の孤独死事例も増えるでしょうから、これを全てに行っていたら警察官の数も足りなくなるのではと感じました。社会のシステム全体を変えるべきときが迫っています。▶本誌も読者の皆さまとともに、社会や臨床現場の変化に応じた看護マネジメントを考察する媒体でありたいと思います。本年もご愛読のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

（小齋）

▶子どもの頃、宮沢賢治の『注文の多い料理店』

のアニメーションビデオ（岡本忠成監督・1993年）をプレゼントされ、映像の美しさに感銘を受けて何度も観ていたのですが、ついにはテープが擦り切れてしまいました。先週無性に懐かしくなり、DVD化されたものを十数年ぶりに再観賞するに至りました。制作途中での監督の急逝など波乱を経て完成した本作は深い陰に満ち、原作とは一味異なるものでしたが、やはりすばらしい作品で再会できたことに喜びを感じました。▶宮沢賢治は人間の命に深く向き合った作家の1人でしたが、彼が亡くなってから80年以上が経ち、生死のかたちは新たな様相を呈しています。多くの煩悶を抱えながらも、死の間際まで自分らしく生きた彼の人生を見つめ直すと、情報の氾濫する現代において自分らしい選択を繰り返すことの難しさをひしひしと感じます。

（笹山）

看護管理 第25巻第1号

2015年1月10日発行（毎月1回10日発行）

発行 株式会社医学書院

代表者：金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2015, Printed in Japan

定価 本体1500円＋税

2015年年間購読料

冊子版 本体16920円＋税

冊子＋電子版／個人 本体19920円＋税

冊子＋電子版／共有 本体22500円＋税

電子版／個人 本体16920円＋税

電子版／共有 本体19500円＋税

（いずれも送料弊社負担）

『看護管理』編集室（担当：小齋、笹山、伊藤）

TEL03-3817-5777 FAX03-5804-0485

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp

〔年間購読のお申し込み先〕

医学書院販売部 TEL03-3817-5659

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は、（株）医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為（複製、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】（（株）出版者著作権管理機構委託出版物）複製される場合は、そのつど事前に（株）出版者著作権管理機構の許諾を得てください（TEL03-3513-6969 FAX03-3513-6979 info@jcopy.or.jp）。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記載された【0917-1355/15/¥500/論文/JCOPY】は、1論文1回複製につき500円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

*「看護管理」は、株式会社医学書院の登録商標です。

facebook やってます!

アカウントをお持ちの方は「看護管理」で検索していただき、「いいね!」をお願いいたします。
http://www.facebook.com/kangokanri1991
●twitter アカウントは、@kangokanriです。
合わせてフォローをお願いいたします。